

科目区分	専門基礎分野	授業科目	解剖生理学IV
講師名	高橋 茂	実務経験の有無	無
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
<p>目的：1) 泌尿器系と体液の関連性について理解する。  2) 生殖器系の機能と人体発生について理解する。  3) 内分泌系の概念と役割について理解する。  4) 皮膚と免疫系が担う恒常性維持と生体防御について理解する。  5) 感覚器系のしくみについて理解する。</p> <p>目標：1) 泌尿器の構造と機能について説明できる。  2) 体液による恒常性維持のしくみを説明できる。  3) 生殖器の構造と男女差について説明できる。  4) 配偶子発生のしくみと受精卵から人体ができるまでについて説明できる。  5) 内分泌系の各器官とそれぞれから分泌されるホルモンの機能について説明できる。  6) 皮膚の構造を説明できる。  7) 免疫系に属する器官について説明できる。  8) 体温調節のしくみについて説明できる。  9) 感覚器系の構造とはたらきについて説明できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1 2	6	泌尿器系	腎臓と尿路の構造と機能について学ぶ。
3	3	体液と電解質	体液と電解質が人体の恒常性に与える重要性について学ぶ。
4	4	生殖器系	男女それぞれの生殖器のはたらきを学ぶ。
5	4	人体発生学	精子と卵子の発生過程を学ぶ。 受精卵から人体ができるまでの過程について学ぶ。
6 7	5	内分泌系	内分泌の概念、内分泌系に属する器官、各内分泌腺から分泌されるホルモンの名称とはたらきについて学ぶ。
8	2	皮膚・免疫系	皮膚の構造と機能を学ぶとともに、人体の防衛機構と恒常性の維持の仕組みについて学ぶ。
9	1	体温	体温調節機構について学ぶ。
10	4	感覚器系	各感覚器の構造としくみについて学ぶ。
11	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験 筆記試験100点	
テキスト		医学書院：系統看護学講座 専門基礎, 解剖生理学	
備考			